

1 指導学年(教室) 中学校 特別支援学級(教室)

2 指導教科 国語

3 単元名(題材名) ねぼうしたねこ 出典(特別支援国語教科書「国語」)

4 本字の学習目標(ねらい)

- ・情景や登場人物の気持ちを考えながら気をつけて読むことができる。
- ・場面の移り変わりに気をつけてあらすじを理解する。
- ・十二支に興味を持ち、順番を覚える。

5 ICT活用の目的・ICTの活用により期待できる学習効果

- (1) デジタル黒板を用いることで学習への集中力が持続する。
- (2) 教科書の挿絵を拡大表示して読み取ることで、文章の内容理解を助ける。
- (3) 自作教材をゲーム感覚で使用することで、十二支の順番を覚える意欲を高める。

6 ICT活用コンテンツ・機器

- ・デジタル黒板
- ・コンピュータ
- ・e-教材作成ツール「dbook」※1

7 指導過程

	学習活動	◇指導上の留意点 ■評価
導入	<p>1. 挿絵からどんな情報を読み取れるか確認する。</p> <p>挿絵には、どんな動物が書かれていて、何をしているのかな？</p> 	<p>◇「dbook」で作成した電子教科書を電子黒板に写し、挿絵から読み取りのヒントを見つける。</p> <p>■意欲的に発言しているか。</p>
展開	<p>2. 教科書「ねぼうしたねこ」を教師に続いて音読し、内容を読み取る。</p> <p>動物が到着した順番は？ なぜねこが入っていないのかな？</p>	<p>◇教科書の内容、電子黒板の挿絵をヒントに十二支の順番やねこが入っていない理由について読み取る。</p> <p>■ワークシート</p>
まとめ	<p>3. 十二支について確認し、十二支を言う練習をする。</p> 	<p>◇自作教材「十二支を覚えよう」を電子黒板を使って遊びながら十二支を覚える。</p> <p>■十二支を練習しているか</p>

8. 成果と課題

- ・デジタル教科書を使用し、実際に生徒に触れさせることで興味・関心や集中力を高め、楽しく授業を行うことができた。
- ・教科書の読み取りを、デジタル教科書に示した挿絵をヒントに行ったことで、内容を深く理解することができた。
- ・自作教材を電子黒板で行なったことは、意欲・関心が高まり、十二支の順番を覚えようとする姿が見られ、とても有効であった。

9. 参考

※1 「dbook」について

教科書をスキャナーで取り込むなどの簡単な作業で、電子教科書が作れるソフトである。「dbook」のデジタル教材閲覧機能を用いれば、簡単にデジタル黒板上で、拡大、書き込みなどができる。

<http://www.cec.or.jp/e2a/ekokuban/H16ekCD/dbook.zip>